



令和6年度 宜野湾市地域リーダー等養成講座事業

誰でも使える公民館のあり方を考える 地域円卓会議

宜野湾小学校区の今後の地域づくりのために、
新しい人材と公民館がどうつながり、どう協働するのか

実施報告書

日 時： 2024年8月12日（月・祝）9:30-12:30（受付開始9:00-）
場 所： 宜野湾市社会福祉センター 2階ホール（宜野湾市赤道2-7-1）
主 催： 宜野湾市／宜野湾市教育委員会
企画運営： NPO 法人まちなか研究所わくわく
協 力： 宜野湾市社会福祉協議会／公益財団法人みらいファンド沖縄

報告書作成
NPO 法人まちなか研究所わくわく
公益財団法人みらいファンド沖縄

ACTIVITY REPORT

【報告】誰でも使える公民館のあり方を考える地域円卓会議



- 日時：2024年8月12日（月・祝）9:30-12:30
- 場所：宜野湾市社会福祉センター 2階ホール
- 着席者数：10名（論点提供者、司会、記録者含む）
- 参加者数：28名（自治会等地域組織、学生、行政等）
- 主催：宜野湾市/宜野湾市教育委員会
- 企画運営：NPO 法人まちなか研究所わくわく
- 協力：宜野湾市社会福祉協議会、
公益財団法人みらいファンド沖縄



宜野湾小学校区の今後の地域づくりのために、 新しい人材と公民館がどうつながり、どう協働するのか

論点提供 大屋 正勝（宜野湾市 中原区自治会 会長）

宜野湾小学校区は、宜野湾市の中央部、米軍普天間飛行場の東南に位置する住宅街で、中央を通る国道330号沿いには店舗や病院・小学校・市民公園などが並びます。戦前まではサトウキビ栽培を主とする農村地帯で、闘牛が盛んに行われていました。宜野湾小学校は創立140年以上の歴史のなかで、宜野湾市の人材育成を担ってきており、現在、児童数800名以上の大規模校です。校区内には、愛知区自治会と中原区自治会の2つの自治会があり、公共施設である公民館をそれぞれの自治会が管理・運営していますが、自治会加入者の減少などに伴い、一部の住民の利用に限られています。新たに移り住んできた方や、小中高校生を含め、年齢・性別や自治会の加入・未加入に関わらず、多くの方が気軽に集い、交流できる公民館となるにはどのようなことが必要なのか、宜野湾小学校区をモデルに公民館の未来について、今回の円卓会議で考えてみませんか。本円卓会議は、ぎのわん地域づくり塾2024公開講座として開催します。

センターメンバー



喜友名 和佳子
宜野湾市
市民協働課
課長



仲村 昌康
中原区自治会
班選出審議員



津原 稗
宜野湾中学
2年生



與那嶺 柚希
宜野湾中学校
3年生



大城 孝之
宜野湾市教育委員
会 教育部 生涯学
習課 社会教育係
係長



宮城 潤
那覇市
若狭公民館
館長

ぎのわん地域づくり塾 2024 公開講座①

誰でも使える公民館 のあり方を考える 地域円卓会議

宜野湾小学校区の
今後の地域づくりのために
新しい人材と公民館が
どうつながり、どう協働するのか

2024.8.12 (月)
9:30-12:30

主催: 宜野湾市 / 宜野湾市教育委員会
企画: まちなか研究所 小くく
協力: 宜野湾市社会福祉協議会
みらいファクトリー

論点提供

大屋 正勝
宜野湾市中原区自治会 会長

R6.4月~自治会長

引こしてきたときに住みやすい地域

中原区公民館は最近建てた
↳ 市道11号につながり交通もよい

中原区: 上原, 赤道, 愛知の一部

「公民館」... かどうか的の舞台, ホール
着付けサークル
学習室としても利用可
老人クラブ 定例会, ダンス
ミニデイサービス
クッキング
パークダンス

自治会別人口 (宜野湾小学校区) ②

	愛知区	中原区
人口	6,410人	5,407人
高齢化率	24%	23.2% <small>※15-16年</small>
自治会加入率 (市平均 22.43%)	29.55%	29.23%

↑
加入率が7割
に対しては2割22%

行事を通して 加入・未加入 がかかわる?
つながりを持ちたい

子どもにも呼びかけ → 居場所づくり 検討

自治会加入・未加入に 関わらず
使ってほしい

部活などで忙しい
子どもを連れて 公民館に親を連れてほしい

↳ 10年・20年先の活性化に つながりたい

喜友名 和佳子さん

宜野湾市 市民協働課 課長

● 2年目

● 市民協働課

男女 ~~共同~~ 係

国際協力

自治会支援

宜野湾市
24番目の方

● 宜野湾市 小学校 (793人・26クラス)

中山・愛知ヌールが 市有形文化財

ウイナー足跡 (愛知区内)

社協協賛駐車場のあたり

地域リーダー等 養生講座

● H28~ 今年度 7期目 きのわん地域づくり塾

● 第4次 総合計画 市民と行政が協働
するまち

● 地域の課題をハッキリ 解決する手法学ぶ

小学校区選定の理由

③

● 文化財がある、公園などの資源も

● 中原区、愛知区の会長がかわた

● 23区 公民館を広く活用してほしい
(愛知区は30ヶ)

● 地域支援合い活動 (社協連携)

● 市避難指定所

● エコイキサービス (社協主催)

生徒が5
正月 学校から25日くらい

仲村 昌康さん

高校の先生 生徒への勉強の場が
教員時代

中原区 自治会 副選出

● 久米島出身 隣の公民館だった 遊んだ場所

● 旧倉のとき、ごちそうをいっしょに持ってくる人

● 久米島の公民館 庭が広い

中原区 公民館

● Xリット 冷房がきいていい、カラオケセットがある

● Yリット 庭がせまい

● 公民館利用者が 国定

● 子育て支援できる企画 できないか

公演 ^{徳洲会} 徳田 虎太郎 ^{前公民館の時}

● 誰にも来てほしい

● 子育て世代

→ 忙しい世代が助かる企画を!

● 小学校 夏休み 自由研究

● 短編 (小町子と子木教育 防衛隊) 竹治

● 身近な公民館 自分たちの公民館

● オスプレイの振動がある 不満

● 利用者 高齢者多い

● 若者世代の利用が大事

● 公民館のキソ情報が足りない

● 予約の仕方 も広報にのせる

● 文化活動、読書活動 加えてほしいのでは

津原 和さん

生徒会の中
担任に任じたい

④

● 宜野湾中学校2年 中原区 地域生徒会

● 中原区のことを知ってもらうため 学校で放送

● 公民館 カラオケがある
自習室もある

● 公民館に近い 夏門が閉まっている

與那嶺 柚希さん

● 宜野湾中学校3年 中原区 地域生徒会

● 部活や習いごとで忙しい

● 公民館 便利より 赤蓮に住んでいる人が多い

● 放課後、生徒会もある なのに行けない

● 赤蓮 児童センター

● 宜野湾小、中は 放課後よく行っている

● カードゲームもある

● クラウド活動 (ダンス、PTA)

● 児童センターでできないことがある

休館日に
1、4、7、10、13

● 公民館は ホールがある - 踊るとか 楽しめるか

大城 孝之

宜野湾市教員研修センター 生涯学習課 社会教育係 係長

- 学校・地域連携 社会教育 / 外部員
- 中央公民館 施設改修中 → 4-フル活動
 - 地域の公民館へ
- 市立図書館
 - 老人施設

地域の公民館がより利用しやすくなるには

- 使用料 (低く利用しやすい)
- 駐車場 (無料) 車にかかり交通手段 移動支援

市民講座

各学校にユティリティを配置

- 学校と地域をつなぐ支援
 - 学校が拠点
 - ミニイベントの補助
- 地域の案内

発信を続けることで信頼関係が深まる

- 未だほしい対象 事業ごとに設定
- 若者が来ないことは本当に無いこと?
 - 未だ理由がある

言語を公民館から対象者にかえる → 考える内い2分、深めよう

宮城 潤也

19年組

5

那覇市若狭公民館 館長

那覇市公設公民館 7館

- 4小学校 2中学校が若狭公民館のエリア
- 人口366千人 自治会がいないエリアが対象

発信でも気軽に「ポイント」!!

- 利用者が固定 → 地域住民に届くまでではない
- 足を運ばない人がいる

新しい人 若い人に未だほしい

ネット利用は19年・20年前 情報がない

広報活動に力を入れる

公民館が気づかないところ

インターネット (ブログ 写真や文字) の投稿

発信しに来る人がいる

喜ぶ 周知のイベント

発信しにくく来た

発信しにくく来た

一度きりだけイベントにする

4セッション

公民館のイメージ 高齢者が利用

昔 交通量多かつた

現在 カラオケ... パソコンもある

未来 火場があるというのでは

自治会の未加入の分かる

理事会・審議会

子どもを中心に → 青年 → 地域を向

ボランティア 参加のほかに... 1人1人にと話せる

未加入の子でも参加できる子に会

中学生が公民館利用

部活の学養会

ひろの場

班対抗の運動会 (コロナ前は実施)

ほろも集りの前夜祭

子育て世代のニーズからいってイベント

➤ 今後のアプローチの方向性（提案）

1. 公民館が、いつも外に開いているということをアピールし続けることが大事。自治会加入者も未加入者もだれでも使いやすい公民館をつくり、関係人口を増やすことが、長期的にみて地域の活性化につながる。
2. 多くの方に公民館を活用してほしいと考えたとき、公民館や自治会を主語とするのではなく、これまで公民館を使っていない人、例えば子育て世代や中高生を主語において、彼らのやりたいことをどう聞き取るかが重要となる。
3. 公民館で行われる活動の利用者は固定化しやすい。公民館の旧来の利用者が、新たな人たちと出会う接点をつくることで、地域に意識を向け、活動の幅が広がるのではないか。

■参加者によるサブセッション

宜野湾小学校区の今後の地域づくりのために、 新しい人材と公民館がどうつながり、どう協働するのか

(参加者記載の原文をそのまま記載している為、事実と異なることがあります。グループ毎に①、②・・・と記載)

①

貝がらシーサーづくり
赤道児童センター→小さい頃から通ってる、クラブがある！
→公民館で披ろうする場があれば
公民館→子どもがあそぶ物が少ない
→場所課題も 近くに公園かない
-部活のレクリエーションなどできないか
(学校ではできない)
-ダンス同好会のイベント
(学校活動の一部だと、時間制限がでてくる)
子育て世代のニーズは？
子どもをあずける場所？自分がやすめる場所？
・かくれんぼ
- 区民運動会
- かつてあったが今は
子どもがいない班もあるので実施が大変
- 中原フェスティバル
はごろもまつりの前夜祭企画中

②

★イベントがあれば来るのでは？
・ 中原公民館は遊びの事で呼んでも来ないかも
赤道児童センターが強い!!
だから勉強で呼び込んででは？
・ カラオケは強い！
予約は電話 NG←中学生は電話しない
・ ネット予約なら OK、紙も OK
カラオケ利用時間を決める
・ 宜中の裏門開けたら公民館来やすい！
・ ボランティア募集
子供好きな方
一緒に遊んでもらう

③

子どもエイサー情報少ない
全体への周知の在り方
使用料が高い、使い方がわからない
子どもの居場所作り、かねひで
子ども達と、どう係わっていくか、
地域資源の活用、昔、先生だった人、
情報発信に課題、自治会に加入している人に
区分はするのか
地震、地域と係っている事で加入した
高齢、障害の方、こうえん会、避難場所
訓練 危機 災害
自治会、世代交流、人と人との繋り
児童会→子ども 公民館→老人
それぞれの役割があっても良いと思う
地域で出来ない事は PTA でやる
学校で出来ない事は地域でやる
自主防をやりたい

④

誰でも使える公民館
地理的に大きな道を通らないと
カラオケはあるけど古い
イメージ：高齢者が利用しているイメージ
昔～現在
交通量、距離、人口増加、アパート
現在～未来
ニーズ
公民館サービス
畑→子どもアレルギー
→ミニデイ

⑤

年齢層高くなるのは仕方ないのでは

- ・公民館以外にコミュニティーの場ない
- ・活動しているのを盛り上げたい
- ・豊見城は子育て世代が加入している印象
- ・今いるメンバーと今いないメンバーのマッチング
- ・手段は何でもいい
つながりの場が必要
- ・情報がない
- ・サードプレイスでの自分
つながり
- ・色んな大人、人と関わりたくて

地域にキョウミある

- ・1区若い人も多い
- ・中高生の利用イメージない
- ・必要なもの
部活の用具、卒業生と新入生のつながりつく
って、用具のリユース

手づくり販売

⑥

11区自治公民館あり

集会所ないところも

「自治会目線」

- ・世代間のつながりが弱い
くなんぎで繋げられない
自治会がなんぎ？
でも繋ぎたいという話ばかり
- ・高齢者の思いと
- ・子どもが公民館を使いたい
どう使える？いつ使える？
個定した人が使っている？
- ・自治会の問題
- ・次の世代につなげられてない
- ・場所としての問題
- ・使える場所としての認識がない

※もっと周知が必要

⑦

- ・ボランティア
民生、ミニデイ、見回り etc.
同じ人がいつもいる
- ・ナハ、自治会 まばら
何をしているか
何をやっているかワカラナイ
宜野湾を知りたい
「新しい人に来てほしい」
どの自治会も同じ
～地域により成り立ちやり方がちがう～
来られない人の理由

⑧

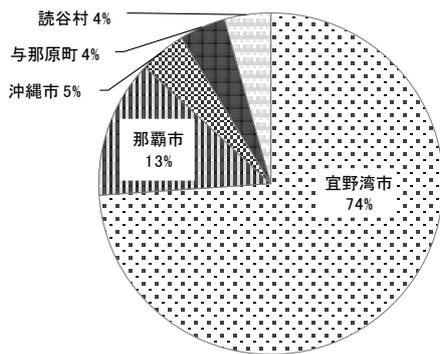
- ・公民館に来る人達の顔ぶれが同じ
料理をしたり、専門性がある方を(人材育成)
集めてグループ活動をしたらどうかな？
(公民館で月2回調理してる)
- ・繁多川公民館では夏休みおやつ作りをしていた
地域のすぐりものを活かして地域を活性化す
る(史跡めぐり)
県外との交流もあったりしてる

誰でも使える公民館のあり方を考える地域円卓会議 参加者アンケート集計

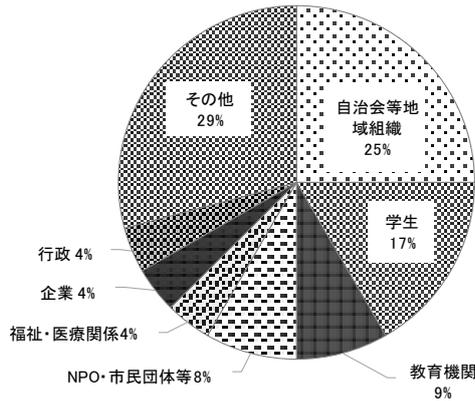
◆概要

- ・日時：2024年8月12日（月・祝）9:30-12:30
- ・場所：宜野湾市社会福祉センター 2階ホール
- ・着席者：10名（論点提供者、司会、記録者含む）
- ・参加者：28名（自治会等地域組織、学生、行政等）
（アンケート回収24名、回収率86%）

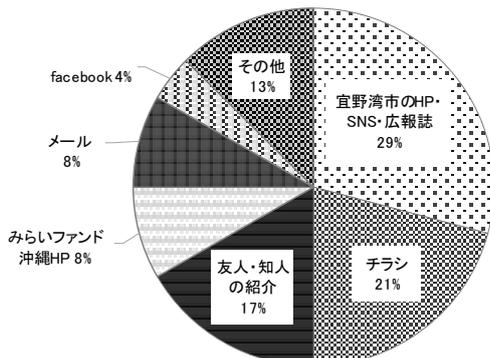
1. どちらから？



2. 所属



3. 円卓会議はどのように知ったか



4. 満足度

平均：4.5（5点中）

満足度	人数
5. 満足	12名
4. 概ね満足	12名
3. 普通	0名
2. あまり満足していない	0名
1. 不満足	0名

5. 満足度の理由

（5. 満足）

- ・中学生が参加して大人と横並びに話をしているのを見ると、中原区や宜野湾の未来も楽しみだと思いました。
- ・公民館の活性化について、自分達の意見を発表していく中で、どのような視点から考えたらもっと良い意見を出すことができるのかを知ることができたからです。
- ・中原区公民館をどうしたらみんなが使ってくれるか、について、参加者全員が考え、意見を共有することができたし、私達も学校で使えるアイデアが増えたからです。
- ・色々な立場や世代の方達からの意見が聞けて参考になった。
- ・様々な世代のニーズについて知ることができたから。「誰でも使える」公民館で地域のつながりをつくる未来についてたくさん模索することができた。
- ・宮城潤さんの話が特に示唆に富んでいた、自治会側の方は「誰でも来てもらいたい」というが、誰に来てもらいたいのか、その人たちは自治会館に来る理由や目的があるのかきちんと考えて企画を練って情報発信を諦めずにするのが重要だと。
- ・インプット&アウトプットが交互なプログラムで楽しかったです。
- ・視野を広くもつことが出来た。センターメンバーの話を聞く中で、具体策を見つける

ことができたり、考えを改めることができ
たから。

- ・ 知りたいことが聞けた
- ・ 「だれでも使える公民館のあり方」を探る
テーマに迫る議論から色々学べたこと
- ・ 昨年も参加したが、テーマが昨年と違って
よかった
- ・ 色々な方のお話きけて良かった

(4. 概ね満足)

- ・ 色々な意見が聞けた事
- ・ 初めて参加しましたがいろいろな情報が得
られたりサブセッションをグループででき
たのがよかった。
- ・ 中学生がいることで昨年度よりも率直な意
見をきけたな～と感じました。
- ・ いろんな意見を聞ける機会になった
- ・ いろんな立場の人の話しがきけた
- ・ いろんな方向からの公民館とのかかわりを
知りました
- ・ 公民館のあり方それぞれの立場からの話し
が聞けて良かったです
- ・ 色々な方の意見が聞けて良かった
- ・ 中原区公民館を一例に公民館の役割が今後
の活用について考えることができた。公民館
の様々なけいたいがあることを知れた
- ・ 自治会加入を主眼としない考え方の導入 (現
実に合っていると思いました)
- ・ 生徒 (子ども達) の考えもきけて良かった。

6. 円卓会議で印象に残ったこと

- ・ 大人の視点とこどもの視点で公民館の使い
方がちがう
☆赤道児セではできないことを公民館でや
る☆→こどもが集まる→子育て世帯が 集
まる?
・ 「入りやすく抜けやすい」というのはとて
も良いなと思いました。 また、今後は中学
生は「いだから」だけじゃなく、「私達」ならと

いう 視点も大切にしたいです。

- ・ 「入りやすく抜けやすい」や「トラップに
かかったように感じさせない。 というのが
とても心に残りました。
- ・ 地域の方が入りやすく、抜けやすい雰囲気
作りが大切。楽しみながら、自治会活動をし
ている。開かれている
- ・ やっぱり、「開いている」というだけで人は
集まって来るわけではないから、孤立化し
てしまいがち(地域と関わらない)中高生に
向けては、卒業生を新入生が部活用品のお
さがりでつなげる取り組みがあると良いと
思う。
- ・ サブセッションで、県外から移って今は自
治会に加入している人が、自治会に入る側
の心構えみたいなものが必要(入るのを認
めてもらう、歓迎してもらう努力)と話して
いたのが印象的だった。
- ・ 中学校の区地域生徒会のしくみがうらやま
しい面でした。
- ・ ・ 視野を外に向けられるサークルづくり。・
主語を自治体からターゲットへ。・無理なく
小さく続ける。・ 公民館を子育ての学びの場
とする。
- ・ ①校区の中学生がパネラーとして参加して
いること
②他者の考えが聞けた
- ・ 字 (自治) 公民館がこれ程に開こうとしてい
るんだと感じました
- ・ 若狭公民館のお話
- ・ 公民館に本やマンガを置いたら子供達も来
やすくなる・カードゲーム等も置いてほし
い等・・・
- ・ 中学校の生徒会のメンバーが地域ごとに分
かれて活動していることが知れてすごい
活動だと思った。開く！運営側が楽しむ
ことが一番大事!
- ・ 中高生向けのイベント、場をどうつくるか、
必要という声が聞けた

- ・ 子育て世代をどう引きつけるか
- ・ 宮城氏の話しが良かった。利用したい方からのニーズに応えるべき（主語のこと）
- ・ ニーズ（声）をきく、情報発信し続ける
- ・ 公民館についての広報活動をもっともっとすすめて公民館の良さをアピールした方が良い
住民の意こうを（ニーズ）をはあくすることが大事
- ・ 公民館の加入だけを言うのではなく楽しい場所であるという事を伝えることだと思いました
- ・ 地域のニーズ、広報に力を入れること
- ・ 中学生がいることでリアルな意見をきけた。そもそも誰が利用したいのか、役割がどう変わっていくのか（自治会も）もっと考えたり、色んな方の意見をききたいと思った。
- ・ 広かれた場。周知の必要性。いつでも入れる、また出られる、ゆるやかなつながりを作ること。

ました。

- ・ 特になし
- ・ 学校の夏休みや春休み期間中の公民館が特別に意識していたことや取り組んでいることについて知りたい
- ・ もう少しスクリーンが大きいと文字が見やすいので助かります
- ・ 大変すばらしいです
- ・ 「公民館とは」ほり下げて考える良い機会になりました。

7. 会議運営に関してのご意見、感想等

- ・ 自治会広報誌にチラシが入っていたので、それを見て行こうと思いました。参加者が笑いもあって和やかな雰囲気ので進形の形をととても 良いなと思いました。
- ・ すごく有意義な時間をありがとうございました。
- ・ とても楽しかったし、考えが広まりました
- ・ 進行がとても上等だなと思いました。
- ・ センターメンバーに児童センターの人も入っていると連携や情報共有ができて良い。他自治体でも自治会館と児童センターの没交流や役割の重複が課題になっている。
- ・ 参加者の名札（ガムテープ&ペンでも）があるとサブセッションが深まる気がしました。
- ・ とても良い会議でした。ありがとうございました

(写真) 会場の様子



、貝がらニサツリ

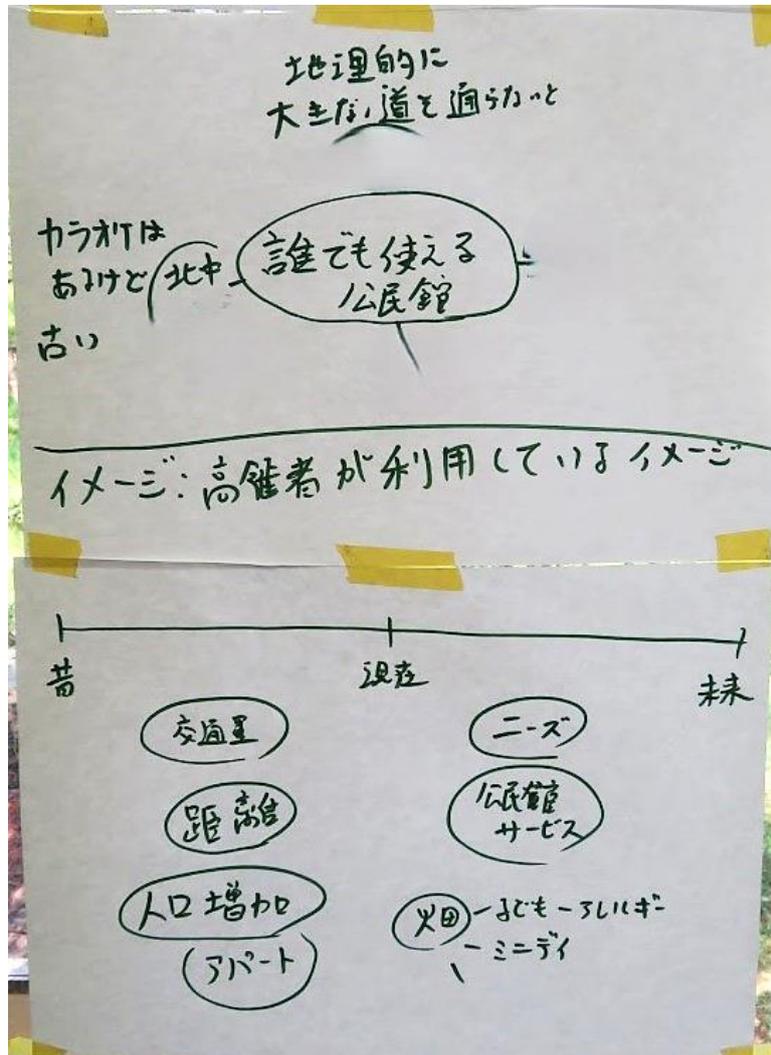
赤道見直セリ → 小まに頃が通、てる。クラブもある！ 公民館の
 公民館 → 子どもが遊ぶ場所が少い
 → 地域の特色も
 近くに公園がある

- 都活のレクリエーションで遊べる（学校で遊べる）
 - 夕涼み会イベント（学校活動の一部として時間利用してやる）

子育て世代のニーズは？
 子どもが遊ぶ場所？ 自然が楽しめる場所？

公民館の
 振替場所
 があっても

①
 ・かたはら
 - 区民運動会
 ・かたはらに今年
 子どもにいい場所がある
 施設の変更
 - 中居さんでいい
 100%の子どもの思い
 企画中。



★ イベントがあれば、来るの？(は?)

- ・ 中原公民館は、遊びの事で呼んでも来ないかも 赤道児童センターが強い!! たから、免か強で呼び込んで?
- ・ カラオケは強い!! 中学生は予約は電話NG! 電話しない。
- ・ ネット予約ならOK.
- ・ 紙もOK.
- カラオケ使用時間を決める。

・ 宣中の表門開けたら、公民館来やあ!!

- ・ ボランティア募集 子供好きなた方 一緒に遊んでもらう。

子どもエイサー 情報少ない、全体への周知の存り方 使用料が高い、使い方が分らない、子どもの居場所作り、かわる? 子ども連と、どう係わっていくか、地域資源の活用 昔、先生たちで情報発信に課題自治会に加入して、人に自分ほおぶか、地震、地域と係わって、準備加入して高齢、障害の方、自治会、避難場所 刻練 危機 災害

自治会、世代交流、人との繋がり
児童会 → 子ども 公民館 → 老人
おまの役割があると思ふ
地域で出来る事はPTAでやる
学校で出来る事は地域でやる
自主防、Eやりた!!

○ 公民館に来る人の顔ぶれが同じ料理をしたら、専門性がある方を(人材)集めてグループ活動をしてはどうか? (公民館で月2回調理して)

○ 繁多川公民館では夏休みのお祭りしていた地域のすくりもを活かして地域を活性化する。(史跡めぐり) 果外との交流もあつりして。

年齢層高 < 石のほ
 人右ないのほ
 色は大人
 人と関わり
 地域清々
 あり

公民館以外
 コミュニティ+場
 活動している
 盛り上げた
 必要なもの
 中高生の
 利用イ
 ない

豊成は子育て世代
 が加入している印象
 部活の用具
 卒業と新進
 のつなぎ
 今いるとホッと合
 ったとホッと合
 ったとホッと合

手段は何でもいい
 つながりの場が必要
 情報がよい
 サブプライスで自分
 つながり

ボランティア 民生
 ミニデイ
 見回り etc.

同じ人がいる

11区 自治会 まぼら
 何をしているか
 何をやっているか ワカラナイ

紹介

直野 湾を知らず
 「新しい人に来てほしい」
 どの自治会も同じ
 ~ 地域に打ち寄り
 或り方ちがう ~
 来られた人の理由

11区自治会関係
 中かき公民館会長 集会所
 自治会月報 持ち寄り
 世代間のつながり
 高齢者の見守り
 子育ての公民館
 自治会の役割
 どうして
 固定費
 自治会関係

自治会の問題
 次世代にどう伝えるか

場所の問題
 使われる場所の認識
 自治会関係